

歴史書 通信

3

2020 No. 248

名もなき地方雑誌を求めて [長尾 宗典]

歴史書新刊ニュース (1・2月)

歴史書以外の人文社会図書新刊案内 (1・2月)

歴史書懇話会会員社歴史書年間発行一覧



歴史書懇話会

名もなき地方雑誌を求めて

長尾 宗典

(城西国際大学国際人文学部准教授)

日清戦争後から明治末にかけて、地域社会では、中学生などを中心とする文芸同人雑誌の発行が、ちょっとした流行となっていた(表紙写真)。正確な数は不明だが、当時の地方文壇の状況をまとめた小木曾旭晃『地方文芸史』(教育新聞発行所、1910年。大衆書房より1939年に再刊)という本には、約200種の地方雑誌が紹介されている。このような地方雑誌の探訪に着手して、かれこれ十余年になる。

私が地方雑誌の存在を意識し始めたのは、大学院生の頃に関わった自治体史編纂事業においてであった。当時、茨城県筑波郡伊奈町(現・つくばみらい市)の町史編纂のため目録を繰っていると、ある家の旧蔵資料中に名古屋発行の『文壇』という雑誌があった。中身を確認すると、全国各地の少年たちの文章投稿によって作られた投書雑誌で、一見して著名な『穎才新誌』や『少年園』などの投稿雑誌を模倣したものだと思われた(写真1)。

その後、東京大学の明治新聞雑誌文庫で茨城県発行の雑誌の追加調査をしていると、明治30年代に筑波郡で

発行されていたその他の文芸雑誌にも、県外からの複数の投稿が見られることに気づいた。なかには複数の雑誌に投稿している常連投書家のような人物もいた。彼らは、雑誌を通じて誌上で互いを認識し、活発な文通を行って広範なネットワークを作り上げていたのだ。投稿雑誌の巻頭に顔写真が掲載されるのも、少年たちの自己顕示欲の表れだったといえよう。これは現代のSNSのようなものといえ、インターネットのなかった時代にさえ、明治の少年たちは大小さまざまな投稿雑誌に文章を送り、さらには自ら投書雑誌を発行して、筆名ないし匿名での同世代との交友に夢中になっていたのだ。博文館の投稿雑誌『文章世界』の撰者で、這般の事情に相当通じていたと思われる田山花袋は、小説『田舎教師』にも「投書家交際」を好む「地方文壇の雄」を登場させている。吉野作造も、雑誌『文庫』への投書に耽る中学時代を送っており、幾人かの文通仲間と「誌友交際」を楽しんだとする回想を残している。

こうした地方雑誌が興味深いのは、

雑報記事などの素朴で直截な表現のうちに、同時代の流行思想の様々な受け止め方がはっきり刻印されている点である。地方雑誌はそれぞれ興味深いのだが、ときに有名作家と地方少年との交流も垣間見える。私が古書店で入手した長野県上田発行の『信州文壇』第6号（1903年7月発行）は、現在、図書館など公的機関での所蔵がないようだが、上田中学の生徒を中心とする信州文学会によって発行されていた雑誌

である。そのなかに小諸義塾で教師をしていた島崎藤村が投稿文を講評している記事がある（写真2）。高山樗牛（1871～1902）の思想研究を年来の課題としていた私は、地方雑誌を「史料」として読むことで、若い世代から熱狂的な支持を集めたとされる高山の言論が、いかに理解され、あるいは誤読されたかを、記事のなかに具体的に認めることができた。今日ほとんど忘れられてしまっている「誌友交際」の実態



写真1 『文壇』（筆者所蔵）



写真2 『信州文壇』第6号（筆者所蔵）

を具体的に明らかにすることが、そのまま明治思想史の研究にも活かせると考えたのである。

一昨年（2018年）の秋に刊行された、中野目徹編『近代日本の思想をさぐる』（吉川弘文館）で、私は「読者」という視点から「誌友交際」の思想世界に迫ろうと試みた。同書は、思想を生み出す場（環境）としての空間、思想を伝える素材としての媒体（メディア）、思想を捉える手法という大きく分けて三つの構成と、結社、家族、地域、学校、留学、新聞、公文書、教科書、書物、雑誌、文献学、概念、アジア、読者、翻訳の15の視角から思想史を研究する際の史料の扱い方や方法を検討したものであるが、私にとっては、恩師や先輩たちとともに考えてきた「歴史学としての思想史」の方法について改めて掘り下げて考える契機ともなった。その際とくに考えたことを、大きく二点にわけて述べたい。

一つは、思想活動を行う主体の問題である。通常、思想史という場合、体系的な思想を構想した知識人（頂点思想家）の著作を分析する方法と、時代社会の矛盾に直面しながら逞しく生きた民衆の思想をさぐる方法という二つがあり、歴史学では主として後者の立場に拠りながら研究が進められてきたように思われる。こうした動向に対し、『近代日本の思想をさぐる』各講では、もちろん著名な学者や官僚の思

想も分析されるのであるが、むしろ地方出身で、地元で優秀な成績を修めながらも家庭の事情で苦学し、東京の私学を出るなどしてジャーナリズムなどを舞台に思想活動を展開しようとした人々たちを描き出そうとしている。それは頂点的な知識人の物語ではないが、中学校卒業程度の知的水準があり、生活の傍らで新聞雑誌の時事評論を読み、小説を愛好した人々であるという点で、いわゆる民衆思想とも少し異なった思想世界のあり方を取り上げている。拙稿では、彼らが、何を受容したかに焦点を合わせ、どのような史料の読み方によって解明できるのかを考えてみたのである。

歴史学としての思想史という意味では、二つ目に、思想を表現した文章を、「古典」として読むか、「史料」として読むかという差も方法的には大きな違いとなるように思われる。過去に書かれた思想著作を「古典」として読むならば、適切な校訂がなされた全集で著作を読み、過去の思想から現在のあり方を考えるという作業も、依然として重要な位置を占め続けるだろう。他方、史料とは、史的認識を汲み取る素材であるから、思想著作を歴史の史料として読む場合は、意見が表出された条件、環境、議論の射程を視野に入れつつ、ある時点においてその内容が書かれた歴史的な意義の探究に重点が置かれることになる。これはどちらが優れた方法であるかというよりは、思想史に向

き合う際の研究者の目的と問題意識の違いであろう。学際的な問題設定の多い思想史の領域は、哲学や文学、政治学や政治思想史など様々な学問分野からアプローチが可能であり、個々の学問分野には固有の方法があろう。その意味で、思想をさぐる方法も、統合されるべきものであるよりは、むしろ個々の分野において洗練させ、互いに協同する道をはかっていくことが生産的であるといえよう。

なお、私の問題意識の上で、地方雑誌発掘にはもう一つの意味があった。それは以前勤務していた国立国会図書館において、戦前の和雑誌の収集率が低いことと関連している。国立国会図書館の前身の帝国図書館は、ある時期から出版物の納本先であった内務省から定期刊行物の交付を受けられなくなり、もっぱら寄贈と購入によって雑誌を収集していた。そのため、無名の地方雑誌の多くは同館に所蔵されていないのである。国立国会図書館にもない本はどこにあるのか。印刷物・複製物であるにも関わらず（あるいはそれゆえにか）、意外に史料としての雑誌の

価値は見過ごされてきたのではない。もちろん自治体史編纂などで発見されて価値が認められ、図書館の郷土資料に収まっているものもあるけれども、古雑誌として捨てられてしまい、現在は残っていない雑誌も多数あると思われる。また残っていても欠号が多い場合もある。

一昔前ならばカードを繰るしかなかった雑誌検索も、オンラインカタログの普及で随分便利になったし、私の研究もその恩恵にあずかっていることは疑いない。他方で、どこにも残っていない雑誌は、古書店や地方図書館の未整理の郷土資料のなかに眠っている可能性を探しつつけるしかない。全体の総量も絵も見えないまま、散らばったパズルを探すような作業の繰り返しで、遅々として容易に進まないが、バラバラに思えた断片が有機的につながった瞬間を味わえるのは、歴史研究の醍醐味といえる。今後も引き続き名もなき地方雑誌を追いかけて行きたい。

〈表紙写真〉日清戦争後から明治末にかけて発行された文芸同人雑誌（一部）

新刊ニュース

1・2月の新刊 *発売予定のものもあります

歴史一般 事典／年表・地図／歴史学・補助学

日本歴史学会編 人とことば

人物叢書別冊
四六判 260頁 2,100円

吉川弘文館 [2月刊]

天皇・僧侶・公家・武家・政治家など、日本史上の117名の「ことば」を取り上げる。言葉が発せられた背景や意義を簡潔に叙述。

978-4-642-05399-0

考古学 概論・通史／日本／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／その他

土生田純之編 横穴式石室の研究

B5判 514頁 14,000円

同成社 [2月刊]

978-4-88621-837-7

気鋭の研究者34人が国内外の横穴式石室について集成・検討し、研究の到達点を提示。膨大な研究成果を総括し、今後の研究動向を展望する。

小田富士雄著 古代九州と東アジアⅢ

B5判 784頁 20,000円

同成社 [2月刊]

978-4-88621-836-0

九州考古学を牽引してきた著者の永年にわたる研究の集大成。沖ノ島古代祭祀遺跡、古代大宰府などに関する新しい研究成果も収録する。

国立歴史民俗博物館・松木武彦・福永伸哉・佐々木憲一編 日本の古墳はなぜ巨大なのか

古代モニュメントの比較考古学
A5判 278頁 3,800円

吉川弘文館 [2月刊]

978-4-642-09355-2

古墳の傑出した大きさや特異な形は社会のしくみをいかに反映するか。エジプト・アメリカ大陸など世界のモニュメントと比較し謎に迫る。

黒崎 直著 水洗トイレは古代にもあった〈新装版〉

トイレ考古学入門
A5判 268頁 1,900円

吉川弘文館 [2月刊]

978-4-642-08380-5

発掘成果と文献・絵画をもとに、縄文から戦国まで各時代のトイレ事情を解明。日本の排泄の歴史を科学する注目作を新装復刊!

宮武正登著 肥前名護屋城の研究

中近世移行期の築城技法
B5判 320頁 12,000円

吉川弘文館 [2月刊]

978-4-642-02960-5

発掘成果と文献資料から、秀吉直営の陣城として唯一残る城塞群遺跡の全貌を解明。中世以降の「陣」や石垣の変遷史を初めて描く。

日本史 概論・通史／史料／古代／中世／近世／近代／現代／地方史

詳説日本史図録編集委員会編 第8版 詳説日本史図録

AB判 376頁 860円

山川出版社 [1月刊]

978-4-634-02528-8

『詳説日本史 改訂版』教科書に完全準拠した総合図録。図版の解説を充実させ、史料の読み取りも対応。学参冊だけでなく日本史概論棚にも。

浜田久美子著 日本史を学ぶための図書館活用術 辞典・史料・データベース 四六判 200頁 1,800円	吉川弘文館 [2月刊]	日本史初学者に向け、辞典や年表、史料の注釈書の特徴と活用方法を平易に解説。データベース活用も交え、広く役立つガイドブック。	978-4-642-08370-6
東大寺史研究所編 東大寺要録 二 (東大寺叢書 2) A 4判 392頁 30,000円	法蔵館 [1月刊]	東大寺研究の最重要史料をフルカラー影印版にて提供するシリーズ第二巻。本巻は、東大寺本要録の巻第三～巻第六までを収録。	978-4-8318-5201-1
名古屋市博物館編 豊臣秀吉文書集 六 文禄二年～文禄三年 菊判 276頁 8,000円	吉川弘文館 [1月刊]	朝鮮渡海を前に秀吉は在陣諸將を督励。国内では秀頼誕生、大仏殿上棟など新展開を見せる。軍勢の一部帰国を命ずるまで、726点。	978-4-642-01426-7
熊本大学永青文庫研究センター編 細川家文書 島原・天草一揆編 (永青文庫叢書 第二期) A 4判 356頁 23,000円	吉川弘文館 [2月刊]	蜂起の様子や大名同士の間隙、激しい交戦の様子、戦後の地域復興などを収録。近世史・日本キリスト教史研究に必備の史料集。	978-4-642-01579-0
浅井潤子編 暮らしの中の古文書 (新装版) A 5判 192頁 1,900円	吉川弘文館 [2月刊]	江戸後期の人々が暮らしの中で綴った古文書を読み解き、実際の姿と社会状況を描く。収録古文書は写真とともに翻刻し、平易に解説。	978-4-642-08381-2
平井 聖 編集代表・後藤 治 編集幹事 日本の建築文化事典 A 5判 784頁 20,000円	丸善出版 [1月刊]	日本の建築文化を構成する様々なキーワード340項目を、1項目あたり見開きページで図版とともに解説した中項目事典。	978-4-621-30408-2
中井 均・鈴木正貴・竹田憲治編 東海の名城を歩く 愛知・三重編 A 5判 324頁 2,500円	吉川弘文館 [2月刊]	愛知・三重の各県から精選した名城71を、尾張・三河・三重に分け、豊富な図版を交えて平易に紹介。シリーズ東海編の第2弾。	978-4-642-08366-9
清家 章著 卑弥呼と女性首長 (新装版) 四六判 240頁 2,200円	吉川弘文館 [2月刊]	邪馬台国の女王卑弥呼と後継の台与。なぜこの時期に女王が集中したか。考古学・女性史などを駆使し、女性の役割と地位を解明。	978-4-642-08382-9
大橋信弥著 継体天皇と即位の謎 (新装版) 四六判 232頁 2,400円	吉川弘文館 [2月刊]	出自をめぐる問題、擁立勢力と即位の事情などを、今城塚古墳の発掘成果や息長氏との関わりを交え解明。実像を探った名著を復刊。	978-4-642-08379-9
古川順弘著 人物でわかる日本書紀 四六判 304 + 口絵 8頁 1,800円	山川出版社 [12月刊]	日本書紀を人物から分かりやすく解説。歴代天皇、有力豪族、渡来人など古代史を彩る150人を精選。複雑な日本誕生に関わる物語を読み解く。	978-4-634-15159-8
木下正史著 古代の漏刻と時刻制度 東アジアと日本 A 5判 420頁 11,000円	吉川弘文館 [2月刊]	飛鳥水落遺跡を検証し、日本・東アジアの漏刻・時刻制度を論究。飛鳥の歴史や宮都の解明に意義を持つ、古代時刻制度の基礎的研究。	978-4-642-04657-2

三谷芳幸著

大地の古代史

土地の生命力を信じた人びと（歴史文化ライブラリー 493）

四六判 220頁 1,700円 吉川弘文館 [1月刊]

地方と都の人たちの大地をめぐる豊かな営みや、土地へのユニークな信仰を追究。日本人の宗教的心性のひとつの根源を探り出す。

978-4-642-05893-3

山口えり著

古代国家の祈雨儀礼と災害認識

A5判 550頁 12,000円 塙書房 [2月刊]

六～十二世紀末までの約六百年間の祈雨儀礼を国家の災害認識という観点から検討し、文化論・思想論の観点からも古代国家の展開を考察する。

978-4-8273-1309-3

西本昌弘著

空海と弘仁皇帝の時代

A5判 352頁 11,000円 塙書房 [2月刊]

仏教関係の史料に歴史学から分析を加え、空海や最澄ら仏教者の視点から嵯峨天皇の時代を考察、政治史・社会史・仏教史に新視点を提示する。

978-4-8273-1308-6

服部敏良著

王朝貴族の病状診断〈新装版〉

四六判 272頁 1,900円 吉川弘文館 [1月刊]

平安貴族はどんな病気をもっていたか。冷泉・三条天皇や藤原道長・実資ら公卿の病状を現代医学の見地から診断した異色作を新装復刊。

978-4-642-08373-7

平川 南著

交通・情報となりわい

甲斐がつないだ道と馬（新しい古代史へ3）

A5判 224頁 2,500円 吉川弘文館 [1月刊]

各地に網羅された水陸の道。物資運搬に重要な役割を果たした馬や生業などを通して、多民族・多文化共生の社会を描く。全3巻完結。

978-4-642-06844-4

五味文彦著

鎌倉時代論

四六判 450頁 3,200円 吉川弘文館 [2月刊]

中世史研究を牽引してきた著者が、京と鎌倉、2つの王権から見た鎌倉時代の通史を平易に叙述。『吾妻鏡の方法』に続く待望の姉妹編。

978-4-642-08372-0

石井清文著

鎌倉幕府連署制の研究

A5判 558頁 11,800円 岩田書院 [2月刊]

『吾妻鏡』をもとに、北条泰時およびその後継である経時、さらには時頼執権期を対象として、連署制の意味を問う。

978-4-86602-090-7

安田元久著

武蔵の武士団

その成立と故地を探る（読みなおす日本史）

四六判 192頁 2,200円 吉川弘文館 [1月刊]

源頼朝による武家政権創設の鍵となったのが、武蔵武士の動向だった。畠山・江戸・熊谷らの実態を解明し、鎌倉幕府の原風景を探る。

978-4-642-07113-0

目崎徳衛著

史伝 後鳥羽院〈新装版〉

四六判 272頁 2,600円 吉川弘文館 [1月刊]

異例の幸運によって帝位につくが、一転して絶海の孤島に生を閉じる。多芸多能な側面にもふれ人間像に迫った名著を新装復刊。

978-4-642-08376-8

市村高男・鈴木敦子・堀本一繁編

勝尾城筑紫氏遺跡と九州の史跡整備

（岩田書院ブックレットH 28）

A5判 156頁 1,800円 岩田書院 [2019年12月刊]

佐賀県鳥栖市北西の城山一帯に展開する戦国領主「筑紫氏」によって形成された戦国期の城館遺跡の概要と、九州の史跡整備の事例。

978-4-86602-084-6

酒匂由紀子著

室町・戦国期の土倉と酒屋

A5判 280頁 8,500円 吉川弘文館 [1月刊]

金融業を専らとする商人と位置づけられてきた土倉・酒屋。「蛸川家文書」などから、本来の身分を見出し、当時の社会構造を再検討。

978-4-642-02961-2

山田邦明著 戦国のコミュニケーション 〈新装版〉 情報と通信 四六判 296頁 2,300円 吉川弘文館 [1月刊]	武将たちはいかにして遠隔地まで自らの意思や情報を伝えようとしたのか。乱世を駆け抜けた驚異の情報戦略。待望の新装復刊。 978-4-642-08374-4
水野 嶺著 戦国末期の足利將軍権力 A 5判 280頁 9,000円 吉川弘文館 [1月刊]	近年深化した研究成果を整理し、義昭と信長の関係を再検討。足利將軍の視点から、戦国・織豊期における將軍権力の実態に迫る。 978-4-642-02962-9
奥富敬之著 天皇家と源氏 臣籍降下の皇族たち (読みなおす日本史) 四六判 224頁 2,200円 吉川弘文館 [2月刊]	天皇家を出自とする源氏。21流の系譜と発展の跡を詳細に解説。同じ天皇家から出た平氏4流にも触れる。氏族や系図研究に必読。 978-4-642-07114-7
関 幸彦著 敗者たちの中世争乱 年号から読み解く (歴史文化ライブラリー 495) 四六判 256頁 1,800円 吉川弘文館 [2月刊]	「治承・寿永の内乱」から「享徳の乱」まで、年号を介した15の闘争を年代記風に辿り、野史や外伝もふまえ敗者への視点から描く。 978-4-642-05895-7
酒井紀美著 中世のうわさ 〈新装版〉 情報伝達のしくみ 四六判 248頁 2,600円 吉川弘文館 [2月刊]	中世において「うわさ」は重要な情報伝達手段だった。「うわさ」を丁寧に分析し、新たな中世情報論に挑んだ意欲作を復刊。 978-4-642-08378-2
江田郁夫・築瀬大輔編 中世の北関東と京都 A 5判 300頁 6,000円 高志書院 [1月刊]	東山道と東海道で京都につながる関東のなかで、本書は上野・下野・常陸と京都との関係を主題に平安末・織豊期までを俯瞰する初めての試みである。 978-4-86215-201-5
大庭康時・佐伯弘次・坪根伸也編 島嶼と海の世界 (九州の中世 1) A 5判 180頁 2,200円 高志書院 [2月刊]	シリーズ九州の中世 全4巻の1巻は、九州の中世を語るにふさわしい東アジア海域世界とのつながりがテーマ。多様な海上航路と接続する九州の在地社会の実態に迫る。 978-4-86215-202-2
丹治健蔵著 東海道箱根関所と箱根宿 (近世史研究叢書 52) A 5判 314頁 7,200円 岩田書院 [2019年12月刊]	既刊の史料集を丹念に読み解き、箱根関所と箱根宿のみならず、脇往還の関所についても考察する。 978-4-86602-088-4
山本光正著 六十の手習い 古文書で読む江戸の村 A 5判 170頁 予価1,700円 同成社 [3月刊]	検地帳や五人組帳など近世の農村で身近に扱われていた文書を題材に、洒落な解説に誘われいつのまにか読解力が身につく古文書入門の決定版。 978-4-88621-840-7
日本カメラ博物館監修 秘蔵古写真 紀行 菊判 256頁 1,800円 山川出版社 [12月刊]	『幕末』『江戸』『紀行』秘蔵古写真3部作の第3弾。日本カメラ博物館所蔵の貴重な古写真より、全国の風景と風俗を中心に幕末から明治初期の日本を活写する。 978-4-634-15158-1
神仏分離150年シンポジウム実行委員会編 神仏分離を問い直す 四六判 196頁 1,200円 法藏館 [2月刊]	宗教学・歴史学の一線で活躍する研究者らと現場の僧侶が、幕末維新期の一大トピック「神仏分離」をめぐる諸相を多角的に問い直す。 978-4-8318-5562-6

服部 聡著

松岡洋右と日米開戦

大衆政治家の功と罪（歴史文化ライブラリー496）

四六判 240頁 1,700円

吉川弘文館 [2月刊]

日米開戦の原因をつくった外交官とされているが、実際は日米戦争回避を図って行動していた。複雑な政治状況を繕き、人物像を再評価。

978-4-642-05896-4

木村玲欧著

戦争に隠された「震度7」〈新装版〉

1944 東南海地震、1945 三河地震

A 5判 216頁 2,000円

吉川弘文館 [1月刊]

厳しい報道規制のなかで、地元新聞社の果たした役割を考察。防災教育の促進と意識の向上を呼びかける。注目作を新装復刊。

978-4-642-08375-1

菅野成寛監修・及川 司編

平泉を掘る

寺院庭園・柳之御所・平泉遺跡群（平泉の文化史 1）

B 5判 200頁 2,600円

吉川弘文館 [2月刊]

奥州藤原氏歴代の居館・柳之御所遺跡、平安時代寺院庭園群などの発掘調査成果から、中世平泉の社会を解明する。（全3巻刊行開始）

978-4-642-06845-1

池 享・櫻井良樹・陣内秀信・西木浩一・吉田伸之編

みる・よむ・あるく 東京の歴史 8

足立区・葛飾区・荒川区・江戸川区（地帯編5）

B 5判 160頁 2,800円

吉川弘文館 [2月刊]

宿場町千住や門前町柴又のなつかしい街並みと再開されたニュータウンが溶け合う東京低地。新たな活気に満ちた4区のルーツを探る。

978-4-642-06833-8

川勝賢亮著

武州拝島大師本覚院の歴史文化

A 5判 304頁 1,800円

岩田書院 [1月刊]

関東屈指の霊場である拝島大師（東京都昭島市）。その歴史文化を、当寺の住職であり歴史研究者でもある著者が、はじめてまとめた。

978-4-86602-089-1

国立歴史民俗博物館監修・内田順子編

映し出されたアイヌ文化

英国人医師マンローの伝えた映像

A 5判 160頁 1,900円

吉川弘文館 [2月刊]

伝統的な儀式「イヨマンテ」、道具や衣服、折りなどの習俗を映画・写真資料で紹介。アイヌの精神を伝える貴重なコレクション。

978-4-642-08363-8

田村すゝ子著

アイヌ語の世界〈新装普及版〉

A 5判 290頁 3,500円

吉川弘文館 [2月刊]

文法・系統・口承文学をわかりやすく解説。金田一京助らアイヌ語研究者の思いも収める。不朽の名著を装い新たに復刊。

978-4-642-08530-4

世界史

概論・通史／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／オセアニア

千葉敏之編

1187年 巨大信仰圏の出現

（歴史の転換期④）

四六判 304頁 3,500円

山川出版社 [12月刊]

1187年のサラディンによる聖地イェルサレム奪還はキリスト教とイスラム教がその後別々の道を歩む分岐点となった。中世の宗教を世界規模で考える。

978-4-634-44504-8

木村靖二・岸本美緒・小松久男監修

第3版 詳説世界史図録

AB判 360頁 860円

山川出版社 [1月刊]

『詳説世界史 改訂版』教科書に完全準拠した総合図録。図版の解説を充実させ、史料の読み取りも対応。学参棚だけでなく世界史概論棚にも。

978-4-634-04513-2

林 巳奈夫著

中国古代の神がみ〈新装版〉

四六判 280頁 3,200円

吉川弘文館 [1月刊]

中国古代、豊作の源として太陽が最も崇敬された。天の四方神、青い龍・赤い鳥・白い虎など、神がみの世界に迫った名著を新装復刊。

978-4-642-08377-5

鄭靖和(チョン・ジョンファ)著/姜信子訳

長江日記

(大韓民国臨時政府の記憶 I)

四六判 372頁 3,600円

明石書店 [1月刊]

今年は大韓民国臨時政府設立100年。臨時政府の密使として上海と韓国の間を往復した女性運動家の目からみた韓国独立運動家たちの姿を綴る。

978-4-7503-4954-1

菊池嘉晃著

北朝鮮帰国事業の研究

冷戦下の「移民的帰還」と日朝・日韓関係

A5判 864頁 8,800円

明石書店 [1月刊]

1959年から84年まで9万人をこえる在日コリアンや日本人配偶者らが北朝鮮に帰国(移住)した事業がもたらした影響とは。

978-4-7503-4960-2

吉田順一著

モンゴルの歴史と社会

A5判 762頁 18,000円

風間書房 [2019年12月刊]

著者半世紀にわたるモンゴル関係25編の論考を収載。モンゴル帝国の歴史から内モンゴルの遊牧・社会構造まで、幅広い視点で構成。

978-4-7599-2307-0

石森大知・丹羽典生編著

太平洋諸島の歴史を知るための60章

(エリア・スタディーズ)

四六判 368頁 2,000円

明石書店 [12月刊]

古代から現代まで、日本と太平洋の島々がお互いに影響を与えあいながら歩んできた道程を太平洋の側から描き出す意欲的な試み。

978-4-7503-4909-1

文化史

文化史一般/政治・外交・経済/思想・宗教/
教育・科学/文学・美術・芸術/社会生活

澤崎 文著

古代日本語における万葉仮名表記の研究

A5判 314頁 8,000円

瑞書房 [2月刊]

「表記環境」という概念で、万葉仮名表記を体系的に捉え当時の表記意識を考察し、上代から中古に至る文字・表記分野の変革の検討も試みる。

978-4-8273-0134-2

名古屋市立大学日本文化研究会編

アジアの中の日本文化

(名古屋市立大学人間文化研究叢書6)

四六判 312頁 2,500円

風間書房 [2019年12月刊]

ことばや信仰・芸能・神話そして日本文化全般にわたってアジアの中の日本という視点から捉えた書。日本文化研究を名古屋から発信する。

978-4-7599-2299-8

宮川麻紀著

日本古代の交易と社会

A5判 296頁 9,500円

吉川弘文館 [2月刊]

都城の東西市と地方の市に注目し、管理方針の違いを考察。交易価格の検討から地方経済を究明する。「実物貢納経済」の実像に迫る。

978-4-642-04658-9

アリム・トヘテイ著

日中儒学の比較思想史研究

その解体と再構築に向けて

A5判 328頁 5,000円

明石書店 [1月刊]

中国儒学を受容した徳川時代の仁齋学・徂徠学と朱子学を比較、そこに現れた日本の思想体系の独自さと民族的差異を明らかにする。

978-4-7503-4955-8

内山純子著

古代東国の仏教

法相宗徳一の教化を中心に

四六判 168頁 3,800円

青史出版 [2019年12月刊]

本格的な仏教を東国に広めることに尽くした徳一。空海と交わり、最澄と激しい論争を交わした、謎に包まれた徳一の教化の実態を明らかにする。

978-4-921145-68-2

中井真孝著

鎌倉浄土教の先駆者 法然

(歴史文化ライブラリー 494)

四六判 224頁 1,700円

吉川弘文館 [1月刊]

近年発見された法語集や著作から生涯を辿り、思想と教えの特徴を読み解く。鎌倉時代の仏教に多大な影響を与えた等身大の姿に迫る。

978-4-642-05894-0

楠 淳證編／狭川普文・加藤朝胤著

修二会 お水取りと花会式

聖地に受け継がれし伝灯の法会

四六判 118頁 1,300円

法蔵館 [1月刊]

お水取りと花会式として奈良で親しまれる修二会の世界を東大寺の狭川管長、業師寺の加藤管主、仏教学者の楠氏が易しく解き明かす。

978-4-8318-6432-1

釈 逍空作／内田賢徳 校注・解説

初出版 死者の書

B6判 180頁 2,000円

鳩書房 [1月刊]

初出版の版に校訂を加え、8世紀中葉の諸事項について脚注を施し、読解を助ける。さらに解説は、改編の動機について新しい見解を展開する。

978-4-8273-0133-5

高山寺監修・土屋貴裕編

高山寺の美術

明恵上人と鳥獣戯画ゆかりの寺

A5判 208頁 2,500円

吉川弘文館 [2月刊]

稀代の僧・明恵が再興した高山寺。寺宝の中でも選りすぐりの美術作品の魅力を紹介。個性豊かな作品から斬新な信仰世界に迫る。

978-4-642-08383-6

山本聡美著

中世仏教絵画の図像誌

経説絵巻・六道絵・九相図

A5判 496頁 8,500円

吉川弘文館 [2月刊]

日本美術史は、仏教との関係を看過して語りえない。地獄・鬼・六道輪廻など、仏教的罪業観に基づく図像の成立と受容の歴史に迫る。

978-4-642-01663-6

高岸 輝著

中世やまと絵史論

A5判 448頁 10,000円

吉川弘文館 [2月刊]

絵巻・肖像画・仏画・障屏画など多岐にわたる作例を分析。視覚による世界把握の変化を探り、絵師や流派による表現の展開を迫る。

978-4-642-01664-3

加藤正春著

奄美沖繩の靈魂観

生と死の民俗論理

A5判 380頁 8,000円

岩田書院 [2月刊]

これまで積み重ねられてきた奄美沖繩の靈魂観の分析を通して、当該地域の出生と死にかかわる民俗論理の抽出を試みる。

978-4-86602-091-4

森 暢平著

近代皇室の社会史

側室・育児・恋愛

A5判 392頁 9,000円

吉川弘文館 [1月刊]

伝統的な婚姻・子育てを残していた皇室が、なぜ「近代家族」化したか。メディア報道などと連関させ、時代に順応していく皇室に迫る。

978-4-642-03892-8

伝記

小川剛生著

二条良基

(人物叢書302)

四六判 352頁 2,400円

吉川弘文館 [1月刊]

北朝の閑白。將軍と提携し公武関係に新局面を拓く。連歌を大成させ室町文化の祖型を作る。毀誉褒貶を集める内面と、活力溢れる生涯。

978-4-642-05295-5

木下 聡著

斎藤氏四代

(ミネルヴァ日本評伝選)

四六判 352頁 3,500円

ミネルヴァ書房 [2月刊]

新左衛門尉、道三、義龍、龍興…美濃稲葉山城から戦国に挑む。

978-4-623-08791-4

五野井隆史著

ルイス・フロイス

(人物叢書301)

四六判 336頁 2,300円

吉川弘文館 [1月刊]

戦国末期に來日したイエズス会宣教師。日本人の文化・習俗に精通し、『日本史』等を執筆。当時の社会を知る貴重な記録を残した生涯。

978-4-642-05294-8

藤井譲治著
徳川家康

(人物叢書 300)
四六判 456頁 2,400円

吉川弘文館 [1月刊]

江戸幕府初代将軍。後世の顕彰や逸話によるイメージから脱し、一次史料から等身大の姿に迫る。巻末に「家康の居所・移動表」を付載。

978-4-642-05293-1

山本博文著
徳川秀忠

(人物叢書 303)
四六判 304頁 2,200円

吉川弘文館 [2月刊]

江戸幕府の第2代将軍。武功はないが、大名統制など幕府の支配を磐石にした。秀忠独自の政策や政治手腕を分析し、その人物像に迫る。

978-4-642-05296-2

高山龍三著
河口慧海

(ミネルヴァ日本評伝選)
四六判 408頁 3,800円

ミネルヴァ書房 [1月刊]

仏教の原典を求め日本人として初めてチベット・ラサヘ潜入した。

978-4623-08784-6

雑誌

密教図像学会編
密教図像 38

B 5判 104頁 2,800円

法藏館 [1月刊]

美術史と密教学を連携させた密教図像学の立場からアジアの宗教美術を考察。今号の主な執筆者は、田中公明・上枝いずみ・薮政人ほか。

978-4-8318-0438-9

日本歴史

日本歴史学会編集

2月号(第861) = 1月刊
3月号(第862) = 2月刊

日本史専門の月刊誌として、また最も親しみやすい歴史知識の普及誌として、研究者から一般社会人まで、幅広い各層が購読。

一年間直接購読料 8,600円 [税・送料込]

◆各種割引制度有

二年間前払い 16,400円 [税・送料込]

三年間前払い 24,000円 [税・送料込]

学生・院生 一年間 5,000円 [税・送料込]

A 5判 2月号 = 130頁、3月号 = 130頁
2月号 = 745円、3月号 = 745円

吉川弘文館 [1・2月刊]

【歴史書以外の人文社会図書新刊案内】 2020. 1・2

明石書店

アーカイブズ論 記録のちからと現代社会

スー・マケミッシュほか 編/安藤正人ほか 訳……………A 5判 3,500円 12月

インドの女性と障害 世界人権問題叢書102 アーシャ・ハンズ 著/古田弘子 訳……………四六判 4,500円 1月

法藏館

アマテラスの変貌 中世神仏交渉史の視座 佐藤弘夫 著……………文庫判 1,200円 1月

正法眼蔵を読む 寺田 透 著/林 好雄 解説……………文庫判 1,800円 1月

自然に学ぶ 白川英樹 著……………四六判 1,200円 1月

教行信証 大河流覧 藤場俊基 著……………四六判 2,400円 1月

歴史書年間発行一覧

【2019年1月～12月】

▶会員社は50音順に配列した。▶書名は発行月順に配列した。▶*は重版
▶原則として書名・著者名・判型・価格・発行月の順に掲載した。

明石書店

クルド人を知るための55章 山口昭彦編著	四六判	2,000円	1月
現代ブータンを知るための60章【第2版】 平山修一著	四六判	2,000円	1月
地中海を旅する62章 歴史と文化の都市探訪 松原康介編著	四六判	2,000円	2月
倭国古伝 一姫と英雄(ヒーロー)と神々の古代史— 古代に真実を求めて(古田史学論集 第二十二集)			
古田史学の会編	A5判	2,600円	3月
アイルランドを知るための70章【第3版】 海老島 均・山下理恵子編著	四六判	2,000円	4月
北朝鮮を知るための55章【第2版】 石坂浩一編著	四六判	2,000円	4月
中国年鑑 2019 一般社団法人中国研究所編	B5判	18,000円	5月
ヘンリー五世 一万人に愛された王か、冷酷な侵略者か— 石原孝哉著	四六判	3,800円	5月
ボスニア・ヘルツェゴヴィナを知るための60章 柴 宜弘・山崎信一編著	四六判	2,000円	6月
在朝日本人社会の形成 一植民地空間の変容と意識構造— 李 東勲著	A5判	7,200円	6月
チリを知るための60章 細野昭雄・工藤 章・桑山幹夫編著	四六判	2,000円	7月
九州のなかの朝鮮文化 一日韓交流史の光と影— 嶋村初吉著	四六判	2,300円	7月
ウェールズを知るための60章 吉賀憲夫編著	四六判	2,000円	7月
近現代日本の「反知性主義」 一天皇機関説事件からネット右翼まで— 芝 正身著	四六判	2,800円	7月
現代中国における宗教学術史 イスラム篇 アリム・トヘテイ著	A5判	5,000円	8月
対話 韓国民主化運動の歴史 一行動する知識人・李泳禧の回想—			
李 泳禧・任 軒永著／館野 哲・二瓶喜久江訳	四六判	5,800円	8月
近代アフガニスタンの国家形成 一歴史叙述と第二次アフガン戦争前後の政治動向—			
登利谷正人著	四六判	4,800円	8月
近代中国の救済事業と社会政策 一合作社・社会調査・社会救済の思想と実践—			
穂山 新著	四六判	3,200円	8月
「徴用工問題」とは何か? 一韓国大法院判決が問うもの— 戸塚悦朗著	四六判	2,200円	10月
東アジア海域から眺望する世界史 一ネットワークと海域— 鈴木英明編著	四六判	3,800円	10月
中国・サハラ以南の残留日本人の歴史と体験 一北東アジアの過去と現在を次世代に伝えるために—			
太田 満著	A5判	2,200円	10月
長崎唐通事館の満洲語学 松岡雄太著	A5判	5,500円	10月
太平洋諸島の歴史を知るための60章 一日本とのかかわり—			
石森大知・丹羽典生編著	四六判	2,000円	12月

同成社

平安時代の政治秩序 古代史選書 32 戸川 点著	A 5判	7,000円	2月
入門 縄文時代の考古学 谷口康浩著	四六判	2,400円	2月
世界の初期文明 B. G. トリッガー著/下垣仁志訳	B 5判	18,000円	2月
古墳時代甲冑の技術と生産 阪口英毅著	B 5判	8,500円	3月
新博物館論 徳澤啓一ほか編	A 5判	3,000円	3月
西周王朝の形成と関中平原 西江清高著	A 5判	13,000円	3月
明治がつくった東京 近現代史叢書 14 伊藤一美ほか編	四六判	2,300円	4月
「主婦」と日本の近代 村上淳子著	A 5判	8,000円	4月
東アジアの銅鏡と弥生社会 南 健太郎著	A 5判	6,500円	4月
皇居明治宮殿の室内装飾 野中和夫著	A 4判	25,000円	4月
農耕文化の形成と近畿弥生社会 福冨田佳男著	B 5判	11,000円	5月
縄紋時代の実年代講座 小林謙一著	A 5判	2,000円	5月
中世在地社会の共有財と寺社 中世史選書 26 窪田涼子著	A 5判	8,000円	6月
土器のはじまり 市民の考古学 16 小林謙一 編	四六判	1,800円	6月
国宝高松塚古墳壁画恒久保存対策事業報告書 2 特別史跡 高松塚古墳生物調査報告 —高松塚古墳石室解体事業にともなう生物調査— 文化庁ほか編	A 4判	22,000円	9月
日唐賤人制度の比較研究 古代史選書 33 榎本淳一著	A 5判	5,000円	10月
料理書と近代日本の食文化 東四柳祥子著	B 5判	13,600円	10月
権門体制下の出雲と荘園支配 中世史選書 27 佐伯徳哉著	A 5判	6,000円	10月
近代日本とキリスト教 大濱徹也著	四六判	2,500円	12月

塙書房

萬葉集研究 第38集 芳賀紀雄監修/鉄野昌弘・奥村和美編	A 5判	12,000円	1月
江戸の都市化と公共空間 松本剣志郎著	A 5判	7,000円	2月
近世畿内近国支配論 村田路人著	A 5判	9,500円	2月
近世の村と民衆運動 白川部達夫著	A 5判	8,000円	2月
弥生文化の起源と東アジア金属器文化 小林青樹著	B 5判	11,000円	3月
国家形成期の王宮と地域社会 —記紀・風土記の再解釈— 古市 晃著	A 5判	16,000円	3月
近世畿内の豪農経営と藩政 萬代 悠著	A 5判	12,000円	3月
経国集策注釈 津田博幸編	A 5判	1,800円	3月
大伴家持研究 —表現手法と歌巻編纂— 朝比奈英夫著	A 5判	9,500円	7月
上代日本文學と中國文學 補編 —出典論を中心とする比較文学的考察— 小島憲之著	A 5判	27,000円	8月
海をめぐる対話 ハワイと日本 —水産業からのアプローチ— 塙選書 124 小川真和子著	B 6判	2,300円	9月
中世地方寺院の交流と表象 岡野浩二著	A 5判	15,000円	11月
萬葉集研究 第39集 芳賀紀雄監修/鉄野昌弘・奥村和美編	A 5判	12,500円	11月
倭国軍事考 若槻真治著	A 5判	9,500円	12月

法 藏 館

顔真卿伝 一時事はただ天のみぞ知る— 吉川忠夫著	四六判	2,300円	1月
密教図像 37 密教図像学会編	B5判	2,800円	2月
狩野君山の阿藤伯海あて尺牘集 狩野直禎監修、杉村邦彦、寺尾敏江編	A5判	7,500円	3月
東大寺要録 一 東大寺叢書 1 東大寺史研究所編	A4判	30,000円	3月
蔵俊撰『仏性論文集』の研究 龍谷大学アジア仏教文化研究叢書 7 楠 淳澄、船田淳一編	A5判	15,000円	3月
仏教婦人雑誌の創刊 龍谷大学仏教文化研究叢書 36 シリーズ近代日本の仏教ジャーナリズム 第2巻 岩田真美、中西直樹編著	A5判	6,000円	3月
中国仏教美術の展開 一唐代前期を中心に— 八木春生著	B5判	20,000円	3月
清水寺 成就院日記 第四巻 清水寺史編纂委員会編	A5判	9,000円	3月
モンパ 一インド・ブータン国境の民— 脇田道子著	A4判	6,000円	3月
明恵と龍になった女 谷口義介著	四六判	1,500円	4月
天皇制のデザイン 上山春平著	四六判	2,700円	4月
鎌倉新仏教と叡尊教団 松尾剛次著	A5判	12,000円	4月
楚辭・雑纂 橋本 循著作集 第4巻 橋本 循著	A5判	5,000円	4月
相国寺史 第一巻 史料編中世一 相国寺編纂委員会編・原田正俊、伊藤真昭監	A5判	9,000円	4月
天皇制の深層 上山春平著	四六判	2,700円	5月
仏像の着衣と僧衣の研究 一東洋美術史論考— 吉村 怜著	B5判	18,000円	5月
覚盛上人御忌記念 唐招提寺の伝統と戒律 一般財団法人 律宗戒学院編	B5判	10,000円	6月
近世仏教の教説と教化 日本仏教史研究叢書 芹口真結子著	四六判	3,500円	6月
六朝隋唐仏教展開史 船山 徹著	A5判	8,000円	6月
牛頭天王信仰の中世 鈴木耕太郎著	四六判	3,500円	7月
時空を超えたメッセージ 一龍谷の至宝— 龍谷大学創立380周年記念書籍編集委員会編	A5判	1,500円	7月
岐路に立つ仏教寺院 一曹洞宗勢総合調査2015年を中心に— 相澤秀生、川又俊則編著	A5判	3,000円	7月
法然と大乘仏教 平岡 聡著	四六判	1,800円	8月
「悪」と統治の日本近代 一道德・宗教・監獄教訓— 繁田真爾著	A5判	5,000円	8月
貞慶撰『唯識論尋思鈔』の研究 一仏道篇— 楠 淳澄著	A5判	13,000円	8月
戦国仏教と京都 一法華宗・日蓮宗を中心に— 河内将芳著	A5判	7,500円	9月
院政期天台教学の研究 一宝地房証真の思想— 松本知己著	A5判	9,000円	9月
空海思想とその成りたち 岡村圭真著作集 第一巻 岡村圭真著	A5判	4,800円	9月
慈雲尊者 その生涯と思想 岡村圭真著作集 第二巻 岡村圭真著	A5判	4,000円	9月
梵文『維摩経』翻訳語彙典 植木雅俊著	B5判	28,000円	9月
雅楽のコスモロジー 一日本宗教式楽の精神史— 小野真龍著	四六判	2,200円	10月
改訂版 インドネシアの宗教美術 一銅造像・法具の世界— 伊藤奈保子著	B5判	14,000円	10月
唐・南山道宣著作序文訳註 龍谷叢書 50 大内文雄編訳	A5判	7,500円	10月
民間念仏信仰の研究 坂本 要著	A5判	17,000円	10月
近世京都寺社の文化史 村上紀夫著	A5判	8,000円	10月

戦国期宗教勢力史論 安藤 弥著	A 5判	12,000円	10月
POD版 黒田俊雄著作集 全8巻 黒田俊雄著	A 5判各	5,000円	10月
増補 いざなぎ流 祭文と儀礼 法蔵館文庫 斎藤英喜著	文庫判	1,500円	11月
老年の豊かさについて 法蔵館文庫 キケロ著・八木誠一、八木綾子訳	文庫判	800円	11月
仏性とは何か 法蔵館文庫 高崎直道著・下田正弘解説	文庫判	1,200円	11月
「三国志」の知恵 狩野直禎著・井波律子解説	四六判	1,800円	11月
明治時代の東大寺 一近代化がもたらした光と影一 ザ・グレイトブッダ・シンポジウム論集 第17号			
GBS 実行委員会編	A 4判	2,000円	12月
A 級戦犯者の遺言 一教師師 花山信勝が聞いたお念仏一 青木 馨編	四六判	2,000円	12月

ミネルヴァ書房

折口信夫 一神性を拡張する復活の喜び一 ミネルヴァ日本評伝選 斎藤英喜著	四六判	3,500円	1月
岩倉使節団の群像 一日本近代化のパイオニア一 泉 三郎著	四六判	4,000円	2月
久坂玄瑞 一志気凡ならず、何卒大成致せかし一 ミネルヴァ日本評伝選 一坂太郎著	四六判	3,500円	2月
近代日本における「受験」の成立 一「資格」試験から「選抜」試験へ一 吉野剛弘著	四六判	5,400円	2月
小早川隆景・秀秋 一消え候わんとて、光増すと申す一 ミネルヴァ日本評伝選 光成華治著	四六判	3,500円	3月
北条義時 一これ運命の縮まるべき端か一 ミネルヴァ日本評伝選 岡田清一著	四六判	3,000円	4月
六角定頼 一武門の棟梁、天下を平定す一 ミネルヴァ日本評伝選 村井祐樹著	四六判	3,500円	5月
山陰・山陽の戦国史 一毛利・宇喜多氏の台頭と銀山の争奪一 渡邊大門著	四六判	3,800円	5月
明智光秀・秀満 一ときハ今あめが下しる五月哉一 ミネルヴァ日本評伝選 小和田哲男著	四六判	2,500円	6月
邪馬一國の証明 古田武彦著	四六判	3,500円	6月
よみがえる古代王朝 河村日下著	四六判	4,000円	6月
山川 均 一マルキシズム興くれないマルキストに一 ミネルヴァ日本評伝選 米原 謙著	四六判	3,500円	7月
懐良親王 一日にそへてのかれんとのみ思ふ身に一 ミネルヴァ日本評伝選 森 茂暁著	四六判	3,500円	8月
柳田国男 一感じたるまゝ一 ミネルヴァ日本評伝選 鶴見太郎著	四六判	2,800円	9月
熊谷守一 一目に見えないものを一 ミネルヴァ日本評伝選 古川秀昭著	四六判	3,200円	9月
大内義隆 一類聚武徳の家を称し、大名の器に載る一 ミネルヴァ日本評伝選 藤井 崇著	四六判	3,500円	10月
国際交流に託した渋沢栄一の望み 一「民」による平和と共存の構築一 見城悌治著	A 5判	3,800円	10月
黒岩浪香 一断じて利の為には非ざるなり一 ミネルヴァ日本評伝選 奥 武則著	四六判	3,800円	11月
定家『明月記』の物語 一書き留められた中世一 稲村榮一著	四六判	4,800円	11月
足利義輝・義昭 一天下諸侍、御主に候一 ミネルヴァ日本評伝選 山田康弘著	四六判	3,200円	12月
九州王朝の盛衰と天武天皇 河村日下著	四六判	4,500円	12月

山川出版社

復元 CG 日本の城 三浦正幸監修	B 5判	1,800円	1月
ファン・ボイ・チャウ 一民族独立を追い求めた開明的志士一 世界史リブレット人 81 今井昭夫著			
.....	A 5変型判	800円	1月
平塚らいてう 一信じる道を歩み続けた婦人運動家一 日本史リブレット人 93 差波亜紀子著	A 5変型判	800円	2月

銀の流通と中国・東南アジア 豊岡康史・大橋厚子編……………	A 5判	2,700円	2月
文学で読む日本の歴史 近世社会篇 五味文彦著……………	四六判	1,800円	2月
近世甲斐国社家組織の研究 西田かほる著……………	A 5判	7,000円	3月
南アジア史4 近代・現代―世界歴史大系 長崎暢子編……………	A 5判	8,000円	3月
1905年 一革命のうねりと運命の夢― 歴史の転換期⑩ 小松久男編……………	四六判	3,500円	3月
気候変動の時代を生きる 一持続可能な未来へ向く教育フロンティア― 永田佳之著……………	A 5判	1,500円	3月
文化財建造物の保存修理を考える 一木造建築の理念とあり方― 公益財団法人文化財建造物保存技術協会編……………	A 5判	5,000円	4月
皇位継承 一歴史をふりかえり変化を見定める― 春名宏昭・高橋典幸・村和明・西川誠著……………	四六判	1,200円	4月
スカルノ 一インドネシアの民族形成と国家建設― 世界史リブレット人92 鈴木恒之著……………	A 5変型判	800円	4月
秘蔵古写真 幕末 日本カメラ博物館監修……………	菊5判	1,800円	4月
戦国合戦(大敗)の歴史学 黒嶋 敏編……………	A 5判	2,500円	5月
対談 戦争とこの国の150年 一作家たちが考えた「明治から平成」日本のかたち― 保阪正康著……………	四六判	1,500円	5月
戦後日本と竹内好 中村 愿著……………	四六判	2,500円	5月
ラッフルズ 一海の東南アジア世界と「近代」― 世界史リブレット人68 坪井祐司著……………	A 5変型判	800円	6月
徳川斉昭 一不確実な時代に生きて― 永井 博著……………	四六判	2,000円	6月
江戸時代の神社 日本史リブレット86 高埜利彦著……………	A 5変型判	800円	6月
曹操 一奸雄に秘められた「時代の変革者」の実像― 三国志学会監修……………	四六判	1,500円	7月
三国志への招待 三国志の会編……………	四六判	1,600円	7月
1571年 一銀の大流通と国家統合― 歴史の転換期⑩ 岸本美緒編……………	四六判	3,500円	7月
都市鉄道の技術社会史 高嶋修一著……………	四六判	2,500円	7月
尚泰 一最後の琉球王― 日本史リブレット人80 川畑 惠著……………	A 5変型判	800円	7月
アメリカ史 上 山川セレクション 紀平英作編……………	B 6変型判	1,200円	7月
アメリカ史 下 山川セレクション 紀平英作編……………	B 6変型判	1,200円	7月
中国史 上 山川セレクション 尾形勇・岸本美緒編……………	B 6変型判	1,200円	7月
中国史 下 山川セレクション 尾形勇・岸本美緒編……………	B 6変型判	1,200円	7月
復刻版 世界史概観 公益財団法人史学会編……………	A 5判	1,800円	7月
復刻版 日本史概観 公益財団法人史学会編……………	A 5判	1,800円	7月
おさえておきたい「平成の経済」 一「令和」経済のトレンドを読む― 中村宏之著……………	四六判	1,200円	8月
秘蔵古写真 江戸 日本カメラ博物館監修……………	菊5判	1,800円	8月
英文詳説世界史 橋場弦・岸本美緒・小松久男・水島司監修……………	A 5判	2,700円	8月
港津と権力 中世都市研究会編……………	A 5判	7,000円	8月
古代オリエントの世界 第2版 ムゼオジャポニカ8 古代オリエント博物館編……………	A 5判	952円	8月
新版 図説歴史散歩事典 佐藤 信編……………	B 6変型判	1,800円	8月
伝統文化 日本の伝統文化⑩ 五味文彦著……………	四六判	4,000円	8月
大人のための「世界史」ゼミ 鈴木 董著……………	A 5判	1,600円	9月
近代中央ユーラシアの眺望 野田仁・小松久男著・編……………	A 5判	4,800円	10月
陵墓研究の道標 福尾正彦著……………	A 5判	6,300円	10月

都市史研究6 都市史学会編	B 5判	3,800円	10月
古墳と国家形成期の諸問題 白石太一郎先生傘寿記念論文集編集委員会編	B 5判	16,000円	10月
横浜開港場と内湾社会 モノグラフ37 中尾俊介著	A 5判	5,000円	11月
第一次マケドニア戦争とローマ・ヘレニズム諸国の外交 モノグラフ38 伊藤雅之著	A 5判	5,000円	11月
復元CG 日本の城II 三浦正幸監修	B 5判	1,800円	11月
浮世絵 日本の伝統文化② 小林 忠著	四六判	3,200円	11月
秘蔵古写真 紀行 日本カメラ博物館監修	菊 5判	1,800円	12月
人物でわかる日本書紀 古川順弘著	四六判	1,800円	12月
1187年 一巨大信仰圏の出現— 歴史の転換期④ 千葉敏之著	四六判	3,500円	12月

吉川弘文館

日本の梵鐘〈新装版〉 坪井良平著	B 5判	25,000円	1月
中世初期の〈謀叛〉と平治の乱 古澤直人著	A 5判	12,000円	1月
近世関東の土豪と地域社会 鈴木直樹著	A 5判	9,000円	1月
平氏が語る源平争乱 歴史文化ライブラリー 479 永井 晋著	四六判	1,700円	1月
戦国時代の終焉 読みなおす日本史 齋藤慎一著	四六判	2,200円	1月
わくわく!探検 れきはく日本の歴史4 近代・現代 国立歴史民俗博物館編	B 5判	1,000円	1月
日本交通史 新装版 児玉幸多編	四六判	3,500円	1月
伝説の将軍 藤原秀郷〈新装版〉 野口 実著	四六判	2,300円	1月
院政期武士社会と鎌倉幕府 川合 康著	A 5判	8,500円	2月
古代国造制と地域社会の研究 篠川 賢著	A 5判	11,000円	2月
陸軍参謀 川上操六 歴史文化ライブラリー 480 大澤博明著	四六判	1,900円	2月
中世の東海道をゆく 読みなおす日本史 榎原雅治著	四六判	2,200円	2月
「国民歌」を唱和した時代 -OD版 歴史文化ライブラリー 302 戸ノ下達也著	四六判	2,300円	2月
豊臣秀吉文書集 五 天正十九年～文禄元年 名古屋博物館編	菊判	8,000円	2月
事典 古代の祭祀と年中行事 岡田莊司編	A 5判	3,800円	2月
描かれた能楽 芸能と絵画が織りなす文化史 小林健二著	A 5判	8,000円	2月
日本古代の地域社会と行政機構 山口英男著	A 5判	10,000円	2月
律令国家の祭祀と災異 小林宣彦著	A 5判	11,000円	2月
魚と肉 日本の食文化4 藤井弘章編	四六判	2,700円	2月
近代東京の地政学 青山・渋谷・表参道の開発と軍用地 武田尚子著	A 5判	1,900円	2月
平安時代辞書論考 辞書と材料 大槻 信著	A 5判	10,000円	2月
鎌倉幕府文書行政論 佐藤秀成著	A 5判	11,000円	2月
細川家文書 熊本藩役職編 永青文庫叢書 第二期 熊本大学永青文庫研究センター編	A 4判	23,000円	3月
近世駆込寺と紛争解決 佐藤孝之著	A 5判	3,500円	3月
幕末維新期の日本と世界 外交経験と相互認識 友田昌宏編	A 5判	8,500円	3月
大道 鎌倉時代の幹線道路 歴史文化ライブラリー 481 岡 陽一郎著	四六判	1,900円	3月
列島の古代 日本古代の歴史6 佐藤 信著	四六判	2,800円	3月
日本人のひるめし 読みなおす日本史 酒井伸雄著	四六判	2,200円	3月

ここが変わる 日本の考古学 先史・古代史研究の最前線 藤尾慎一郎・松木武彦編 …	A 5判	2,000円	3月
沖繩の名城を歩く 上里隆史・山本正昭編……………	A 5判	1,900円	3月
墓地と聖地の沖繩史 ―フェンスの内で祈る人びと― 山内健治著 ……………	四六判	2,500円	3月
日本中世の王朝・幕府と寺社 稲葉伸道著……………	A 5判	10,000円	3月
朝河貫一と人文学の形成 海老澤 衷・近藤成一・甚野尚志編……………	A 5判	9,000円	3月
危機の都市史 災害・人口減少と都市・建築 「都市の危機と再生」研究会編……………	A 5判	11,000円	3月
みる・よむ・あるく 東京の歴史6 地帯編3 品川区・大田区・目黒区・世田谷区 池 享・櫻井良樹・陣内秀信・西木浩一・吉田信之編……………	B 5判	2,800円	3月
記憶の図像学 一亡き人を想う美術の歴史― 加須屋 誠著 ……………	四六判	2,500円	3月
再考！縄文と弥生 一日本先史文化の再構築― 国立歴史民俗博物館編 ……………	A 5判	2,400円	3月
阪谷芳郎 人物叢書（新装版）西尾林太郎著 ……………	四六判	2,400円	3月
大嘗祭と古代の祭祀 岡田莊司著……………	四六判	2,800円	3月
和蘭風説書集成 上巻-OD版 日蘭学会・法政蘭学研究会編 ……………	A 5判	12,500円	3月
和蘭風説書集成 下巻-OD版 日蘭学会・法政蘭学研究会編 ……………	A 5判	15,000円	3月
オランダ別段風説書集成 青山学院大学総合研究所叢書 風説書研究会編 ……………	A 5判	15,000円	3月
徳川家康と武田氏 歴史文化ライブラリー482 本多隆成著 ……………	四六判	1,800円	4月
わくわく！探検 れきはく日本の歴史1 先史・古代 国立歴史民俗博物館編……………	B 5判	1,000円	4月
隼人の古代史 読みなおす日本史 中村明蔵著 ……………	四六判	2,200円	4月
酒と調味料、保存食 日本の食文化5 石垣 悟編 ……………	四六判	2,700円	4月
摂政頼通 現代語訳 小日記8 倉本一宏編 ……………	四六判	3,000円	4月
皇位継承の中世史 歴史文化ライブラリー483 佐伯智広著 ……………	四六判	1,700円	4月
飢えと食の日本史 読みなおす日本史 菊池勇夫著 ……………	四六判	2,200円	4月
陽明文庫 近衛家伝来の至宝 設立80周年記念特別研究集会 記念図録 田島 公編 ……	A 4判	1,500円	4月
地域に生きる人びと 新しい古代史へ1 平川 南著……………	A 5判	2,500円	5月
藤原彰子 人物叢書（新装版）服藤早苗著 ……………	四六判	2,200円	6月
たたら製鉄の歴史 歴史文化ライブラリー484 角田徳幸著 ……………	四六判	1,800円	6月
蝦夷の古代史 読みなおす日本史 工藤雅樹著……………	四六判	2,200円	6月
沖繩戦を知る事典 一非体験世代が語り継ぐ― 吉浜 忍・林 博史・吉川由紀編……………	A 5判	2,400円	6月
飛鳥宮跡出土土簡 奈良県立橿原考古学研究所編……………	A 4判	3,600円	6月
中世日本を生きる 一瀬歴史源流の人びと― 新井孝重著 ……………	四六判	2,400円	6月
予言文学の語る中世 一聖徳太子未來記と野馬台詩― 小峯和明著 ……………	A 5判	4,800円	6月
近代日本の政治と地域 原田敬一編……………	A 5判	10,000円	6月
近代日本の軍隊と社会 原田敬一編……………	A 5判	10,000円	6月
米と餅 日本の食文化2 関沢まゆみ編 ……………	四六判	2,700円	6月
橘諸兄 人物叢書（新装版）中村順昭著 ……………	四六判	2,100円	7月
特攻隊の〈故郷〉 歴史文化ライブラリー485 伊藤純郎著 ……………	四六判	1,700円	7月
天皇の政治史 読みなおす日本史 安田 浩著……………	四六判	2,500円	7月
鳥羽・志摩の海女 一素潜り漁の歴史と現在― 塚本 明著……………	A 5判	2,200円	7月
近世の女性と仏教 菅原征子著……………	A 5判	10,000円	7月
事典 日本の年号 小倉慈司著……………	四六判	2,600円	7月

ロイヤルスタイル 英国王室ファッション史 中野香織著	四六判	2,200円	7月
古代の地域支配と渡来人 大橋信弥著	A5判	12,000円	8月
海辺を行き交うお触れ書き 歴史文化ライブラリー486 水本邦彦著	四六判	1,800円	8月
日本における書籍蒐蔵の歴史 読みなおす日本史 川瀬一馬著	四六判	2,400円	8月
検証 奈良の古代遺跡 ―古墳・王宮の謎をさぐる― 小笠原好彦著	A5判	2,200円	8月
近世地方寺院経営史の研究 田中洋平著	A5判	10,000円	8月
浅草寺日記(三十九) 浅草寺日記研究会編	A5判	10,000円	8月
麦・雑穀と芋 日本の食文化3 小川直之編	四六判	2,700円	8月
令和新修 歴代天皇・年号事典 米田雄介編	四六判	1,900円	8月
早良親王 人物叢書(新装版) 西本昌弘著	四六判	2,200円	9月
〈謀反〉の古代史 歴史文化ライブラリー487 春名宏昭著	四六判	1,700円	9月
鎌倉幕府の転換点 読みなおす日本史 永井晋著	四六判	2,200円	9月
吾妻鏡人名索引-OD版 御家人制研究会編	菊判	15,500円	9月
徳川実紀索引(人名篇)-OD版 徳川実紀研究会編	菊判	15,500円	9月
徳川実紀索引(幕末篇)-OD版 徳川実紀研究会編	菊判	8,000円	9月
前近代の国際交流と外交文書-OD版 田中健夫著	A5判	11,500円	9月
東アジア通交圏と国際認識-OD版 田中健夫著	A5判	11,000円	9月
日本古代音楽史論-OD版 荻美津夫著	A5判	11,000円	9月
平安朝音楽制度史-OD版 荻美津夫著	A5判	11,500円	9月
日本古代の庭園と景観-OD版 本中真著	A5判	12,500円	9月
古代日本の対外認識と通交-OD版 森公章著	A5判	12,500円	9月
古代郡司制度の研究-OD版 森公章著	A5判	12,500円	9月
長屋王家木簡の基礎的研究-OD版 森公章著	A5判	13,000円	9月
遣唐使と古代日本の対外政策-OD版 森公章著	A5判	12,000円	9月
王権神話の二元構造-OD版 一タカミムスヒとアマテラス 溝口隼子著	A5判	11,500円	9月
服制と儀式の有職故実-OD版 佐多芳彦著	A5判	15,000円	9月
中世武家儀礼の研究-OD版 二木謙一著	A5判	14,500円	9月
中世軍忠状とその世界-OD版 漆原徹著	A5判	9,000円	9月
鎌倉政権得宗専制論-OD版 細川重男著	A5判	15,500円	9月
戦国織豊期の貨幣と石高制-OD版 本多博之著	A5判	12,000円	9月
戦国期の貨幣と経済-OD版 川戸貴史著	A5判	11,000円	9月
阿蘭陀通詞の研究-OD版 片桐一男著	A5判	17,000円	9月
妙法院史料 第1巻-OD版 妙法院史研究会編	A5判	16,000円	9月
妙法院史料 第2巻-OD版 妙法院史研究会編	A5判	16,500円	9月
妙法院史料 第3巻-OD版 妙法院史研究会編	A5判	16,000円	9月
妙法院史料 第4巻-OD版 妙法院史研究会編	A5判	12,500円	9月
妙法院史料 第5巻-OD版 妙法院史研究会編	A5判	12,500円	9月
妙法院史料 第6巻-OD版 妙法院史研究会編	A5判	13,000円	9月
妙法院史料 第7巻-OD版 妙法院史研究会編	A5判	17,500円	9月
徳川家康神格化への道-OD版 曾根原理著	A5判	9,000円	9月

江戸幕府財政史論 -OD版	大野瑞男著	A 5判	13,500円	9月	
近世利根川水運史の研究 -OD版	渡辺英夫著	A 5判	13,000円	9月	
石川啄木と明治の日本 -OD版	近藤典彦著	A 5判	9,000円	9月	
戦後改革と民主主義 -OD版	一経済復興から高度成長へ	浅井良夫著	A 5判	11,500円	9月
近代製糸業の雇用と経営 -OD版	榎 一江著	A 5判	12,000円	9月	
明治日本と万国博覧会 -OD版	伊藤真実子著	A 5判	8,500円	9月	
近代日本と「高等遊民」 -OD版	一社会問題化する知識青年層一	町田祐一著	A 5判	12,000円	9月
近現代女性史論 -OD版	一家族・戦争・平和一	永原和子著	A 5判	12,000円	9月
古代の神社と祭 -OD版	歴史文化ライブラリー111	三宅和朗著	四六判	2,300円	9月
交流する弥生人 -OD版	歴史文化ライブラリー123	高倉洋彰著	四六判	2,300円	9月
東国の南北朝動乱 -OD版	歴史文化ライブラリー131	伊藤喜良著	四六判	2,300円	9月
都市図の系譜と江戸 -OD版	歴史文化ライブラリー136	小澤 弘著	四六判	2,300円	9月
藤原撰閲家の誕生 -OD版	歴史文化ライブラリー141	米田雄介著	四六判	2,300円	9月
琉球と中国 -OD版	歴史文化ライブラリー153	原田禹雄著	四六判	2,300円	9月
公園の誕生 -OD版	歴史文化ライブラリー157	小野良平著	四六判	2,300円	9月
日中戦争と汪兆銘 -OD版	歴史文化ライブラリー158	小林英夫著	四六判	2,300円	9月
歴史の旅 武田信玄を歩く -OD版	歴史文化ライブラリー160	秋山 敬著	四六判	2,300円	9月
関東大震災と戒厳令 -OD版	歴史文化ライブラリー162	松尾章一著	四六判	2,300円	9月
よみがえる安土城 -OD版	歴史文化ライブラリー167	木戸雅寿著	四六判	2,300円	9月
江戸の地図屋さん -OD版	歴史文化ライブラリー168	俵 元昭著	四六判	2,300円	9月
幕末明治 横浜写真館物語 -OD版	歴史文化ライブラリー175	斎藤多喜夫著	四六判	2,300円	9月
激動昭和と浜口雄幸 -OD版	歴史文化ライブラリー180	川田 稔著	四六判	2,300円	9月
土一揆の時代 -OD版	歴史文化ライブラリー181	神田千里著	四六判	2,300円	9月
グローバル時代の世界史の読み方 -OD版	歴史文化ライブラリー183	宮崎正勝著	四六判	2,300円	9月
古建築修復に生きる -OD版	歴史文化ライブラリー186	原田多加司著	四六判	2,300円	9月
時代劇と風俗考証 -OD版	歴史文化ライブラリー194	二本謙一著	四六判	2,300円	9月
乳母の力 -OD版	一歴史文化ライブラリー195一	田端泰子著	四六判	2,300円	9月
旧幕臣の明治維新 -OD版	歴史文化ライブラリー201	樋口雄彦著	四六判	2,300円	9月
鎌倉 古寺を歩く -OD版	歴史文化ライブラリー202	松尾剛次著	四六判	2,300円	9月
銃後の社会史 -OD版	歴史文化ライブラリー203	一ノ瀬俊也著	四六判	2,300円	9月
庭園の中世史 -OD版	歴史文化ライブラリー209	飛田範夫著	四六判	2,300円	9月
数え方の日本史 -OD版	歴史文化ライブラリー210	三保忠夫著	四六判	2,300円	9月
戦後政治と自衛隊 -OD版	歴史文化ライブラリー212	佐道明広著	四六判	2,500円	9月
赤穂浪士の実像 -OD版	歴史文化ライブラリー214	谷口真子著	四六判	2,300円	9月
源義経 -OD版	歴史文化ライブラリー223	元木泰雄著	四六判	2,300円	9月
黄金の島 ジバング伝説 -OD版	歴史文化ライブラリー226	宮崎正勝著	四六判	2,300円	9月
家族の古代史 -OD版	歴史文化ライブラリー227	梅村恵子著	四六判	2,300円	9月
古事記のひみつ -OD版	歴史文化ライブラリー229	三浦佑之著	四六判	2,300円	9月
団塊世代の同時代史 -OD版	歴史文化ライブラリー238	天沼 香著	四六判	2,300円	9月
一休とは何か -OD版	歴史文化ライブラリー244	今泉淑夫著	四六判	2,300円	9月

次男坊たちの江戸時代 -OD版	歴史文化ライブラリー 246	松田敬之著	四六判	2,400円	9月
日米決戦下の格差と平等 -OD版	歴史文化ライブラリー 247	板垣邦子著	四六判	2,300円	9月
観音浄土に船出した人びと -OD版	歴史文化ライブラリー 250	根井 浄著	四六判	2,300円	9月
骨が語る古代の家族 -OD版	歴史文化ライブラリー 252	田中良之著	四六判	2,300円	9月
神君家康の誕生 -OD版	歴史文化ライブラリー 256	曾根原 理著	四六判	2,300円	9月
検証島原天草一揆 -OD版	歴史文化ライブラリー 259	大橋幸泰著	四六判	2,300円	9月
古事記の歴史意識 -OD版	歴史文化ライブラリー 260	矢嶋 泉著	四六判	2,400円	9月
文明開化 失われた風俗 -OD版	歴史文化ライブラリー 261	百瀬 響著	四六判	2,300円	9月
それでも江戸は鎖国だったのか -OD版	歴史文化ライブラリー 262	片桐一男著	四六判	2,300円	9月
中世の借金事情 -OD版	歴史文化ライブラリー 265	井原今朝男著	四六判	2,300円	9月
持続女帝と皇位継承 -OD版	歴史文化ライブラリー 266	倉本一宏著	四六判	2,300円	9月
敵国人抑留 -OD版	歴史文化ライブラリー 267	小宮まゆみ著	四六判	2,400円	9月
邪馬台国 魏使が歩いた道 -OD版	歴史文化ライブラリー 268	丸山雍成著	四六判	2,400円	9月
戦国を生きた公家の妻たち -OD版	歴史文化ライブラリー 269	後藤みち子著	四六判	2,300円	9月
北政所と淀殿 -OD版	歴史文化ライブラリー 274	小和田哲男著	四六判	2,300円	9月
吾妻鏡の謎 -OD版	歴史文化ライブラリー 277	奥富敬之著	四六判	2,300円	9月
江戸の文人サロン -OD版	歴史文化ライブラリー 278	掛斐高著	四六判	2,300円	9月
大江戸八百八町と町名主 -OD版	歴史文化ライブラリー 279	片倉比佐子著	四六判	2,400円	9月
明治外交官物語 -OD版	歴史文化ライブラリー 280	犬塚孝明著	四六判	2,300円	9月
自由民権運動の系譜 -OD版	歴史文化ライブラリー 281	稲田雅洋著	四六判	2,300円	9月
ある文人代官の幕末日記 -OD版	歴史文化ライブラリー 283	保田晴男著	四六判	2,300円	9月
幕末日本と対外戦争の危機 -OD版	歴史文化ライブラリー 289	保谷 徹著	四六判	2,300円	9月
「国語」という呪縛 -OD版	歴史文化ライブラリー 290	川口 良・角田史幸著	四六判	2,300円	9月
〈近代沖縄〉の知識人 -OD版	歴史文化ライブラリー 292	屋嘉比収著	四六判	2,300円	9月
〇脚だったかもしれない縄文人 -OD版	歴史文化ライブラリー 293	谷畑美帆著	四六判	2,300円	9月
鎌倉大仏の謎 -OD版	歴史文化ライブラリー 295	塩澤寛樹著	四六判	2,400円	9月
昭和天皇側近たちの戦争 -OD版	歴史文化ライブラリー 296	茶谷誠一著	四六判	2,300円	9月
博覧会と明治の日本 -OD版	歴史文化ライブラリー 298	國 雄行著	四六判	2,300円	9月
新羅国史の研究 -OD版	一東アジア史の視点から	濱田耕策著	A 5判	13,500円	9月
平家物語の歴史と芸能 -OD版	兵藤裕己著		A 5判	11,500円	9月
池田綱政 一元禄時代を生きた岡山藩主	倉地克直著		四六判	2,600円	9月
徳川家康公傳 (新装版)	中村孝也著		A 5判	25,000円	9月
徳川家光公傳 (新装版)	廣野三郎著		A 5判	20,000円	9月
徳川吉宗公傳 (新装版)	辻 達也著		A 5判	20,000円	9月
古瓦図鑑 (新装版)	石田茂作編		A 4判	32,000円	9月
足利一門守護発展史の研究 (新装版)	小川 信著		A 5判	12,000円	10月
戸籍が語る古代の家族	歴史文化ライブラリー 488	今津勝紀著	四六判	1,700円	10月
奈良の寺々 読みなおす日本史	太田博太郎著		四六判	2,200円	10月
朝廷の戦国時代 一武家と公家の駆け引き	神田裕理著		四六判	2,400円	10月
日本史総合年表 第三版	加藤友康・瀬野精一郎・鳥海 靖・丸山雍成編		四六判	15,000円	10月

「この世をば」 現代語訳 小右記9 倉本一宏編	四六判	2,800円	10月
日本陸軍の軍事演習と地域社会 中野 良著	A5判	9,000円	10月
帝国日本の大陸政策と満洲国軍 及川琢英著	A5判	9,000円	10月
古代日本の国家と土地支配 松田行彦著	A5判	11,000円	10月
三宅雪嶺 人物叢書(新装版) 中野目 徹著	四六判	2,300円	10月
文字文化のひろがり 新しい古代史へ2 平川 南著	A5判	2,500円	10月
食べ物の民俗考古学 一木の實と調理道具一 名久井文明著	A5判	4,500円	10月
生活道具の民俗考古学 一籠・履物・木割り槌・土器一 名久井文明著	A5判	4,500円	10月
中世足利氏の血統と権威 谷口雄太著	A5判	9,500円	11月
戦後日本の教科書問題 石田雅春著	A5判	9,000円	11月
平将門の乱を読み解く 歴史文化ライブラリー489 木村茂光著	四六判	1,800円	11月
菓子と果物 日本の食文化6 関沢まゆみ編	四六判	2,700円	11月
日本の神話を考える 読みなおす日本史 上田正昭著	四六判	2,200円	11月
中世鎌倉のまちづくり 一災害・交通・境界一 高橋慎一朗著	四六判	2,800円	11月
核軍縮の現代史 一北朝鮮・ウクライナ・イラン一 瀬川高史著	四六判	1,900円	11月
みる・よむ・あるく 東京の歴史7 地帯編4 渋谷区・杉並区・練馬区・中野区・板橋区・豊島区・北区 池 享・櫻井良樹・陣内秀信・西木浩一・吉田信之編	B5判	2,800円	11月
芦田均と日本外交 一連盟外交から日米同盟へ一 矢嶋 光著	A5判	9,000円	12月
大学アーカイブズの成立と展開 一公文書管理と国立大学一 加藤 論著	A5判	11,500円	12月
阿倍仲麻呂 人物叢書(新装版) 森 公章著	四六判	2,100円	12月
明智光秀の生涯 歴史文化ライブラリー490 諏訪勝則著	四六判	1,800円	12月
神仏と中世人 歴史文化ライブラリー491 衣川 仁著	四六判	1,700円	12月
信長と家康の軍事同盟 読みなおす日本史 谷口克広著	四六判	2,200円	12月
東海の名城を歩く 岐阜編 中井 均・内堀信雄編	A5判	2,500円	12月
縄文時代の植物利用と家屋害虫 一庄痕法のイノベーション一 小畑弘己著	B5判	8,000円	12月
文化遺産と〈復元学〉 一遺跡・建築・庭園復元の理論と実践一 海野 聡編	A5判	4,800円	12月
戦国大名北条氏の歴史 一小田原開府五百年のあゆみ一 小田原城総合管理事務所編/小和田哲男監修	A5判	1,900円	12月
松尾大社史料集(記録篇4) 松尾大社史料集編修委員会編	A5判	20,000円	12月
モノのはじまりを知る事典 一生活用品と暮らしの歴史一 木村茂光・安田常雄・白川部達夫・宮瀧交二著	四六判	2,600円	12月
経覚 人物叢書(新装版) 酒井紀美著	四六判	2,300円	12月
戦国大名毛利家の英才教育 歴史文化ライブラリー492 五條小枝子著	四六判	1,700円	12月
軍需物資から見た戦国合戦 読みなおす日本史 盛本昌広著	四六判	2,200円	12月
「王」と呼ばれた皇族 一古代・中世皇統の末流一 日本史史料研究会監修/赤坂恒明著	四六判	2,800円	12月
城割の作法 一国一城への道程一 福田千鶴著	四六判	3,000円	12月
藤原俊成 中世和歌の先導者 久保田 淳著	四六判	3,800円	12月

いよいよ 2020 年がスタートです。

◆NHK大河ドラマもスタートです。まさかのドラッグクイーンぶっ飛び勇み足で思っきりスタートダッシュに失敗どころか大転倒し2週間の放映延期を余儀なくされるという戦国だけにまさに波乱含みの幕開けとなりましたが、本筋の物語ではイケメン俳優の長谷川博己さん扮する明智光秀が活躍します。世の特定のおじさまから絶大な支持、というかシンパシーを得ている戦国武将・明智光秀。私も比較的若かりし頃から、そうですね、30代に入る頃には「明智が戦国最強なり」と全力で応援するようになりましたが、これまで光秀が登場するありとあらゆる文学作品・映画・ドラマで使い古されてきたかのエピソード、禿を信長に擲されそれがゆえに謀反を起こすという「怨恨説」は今回、採用されるのか。たいへん気になるのですが、物語後半戦を刮目して待ちたいと思います。ほんの数年前にも「このハゲー!!」との罵声を録音・公表されたバワハラ国会議員がいましたが、これほどまでに著名な歴史のエピソードを活かせぬまま議席を追われ、国会復帰の夢は潰えたような（諸説あり）。彼女もまた、歴史に学ぶという感性がもう少し、足りなかったのかもしれない。ここはひとつ同じ轍を踏まぬよう、歴史に学ぶことの重要性を認識すべく、歴史としても怨恨説を支持したいところです。

◆さて、そんなわけで現在開催されている月替わりの連続ミニフェア「歴史書懇話会・今月のオススメ」では、戦国末関連書籍もちろん取り揃えまして、ひきつづき次の5書店で開催されています（カッコ内はフェア開始の日付）。◇天童市 TENDO 八文字屋（2006年7月～）／◇新潟紀伊屋書店新潟店（2007年8月～）◇松江市今井書店グループセンター店（2008年6月～）／◇大阪市喜久屋書店阿倍野店（2013年11月～）／◇出雲市今井書店出雲店（2014年7月～）。会員各社が厳選した、今だから読んでほしい、旬な歴史書を展開しています。お近くの方はぜひ足をお運びくださいませ。

◆オリンピックイヤーということもありなんとなく浮かれた、陽気な雰囲気漂う昨今です。国会中継をみれば質問側も答弁側も総理も議長も「オリンピックが」「オリンピックが」。やっとならオリンピックでない話題かと思えば「IRが」「IRが」。なんとなくやっとなら物心ついた子どもが「ぼくが」「ぼくが」と喚くに似た感覚を覚えます。いっぽう外を見ればイランとアメリカが一触即発、新型コロナウイルスが急速拡散、イギリスのEU脱退、中村哲さんの銃撃事件、ネガティブな話題があいもかわらず、というかむしろ輪をかけて広範囲に強力に世を覆っています。排他的な世界から融和を尊ぶ世界へと向かうためには、何が必要で何を学ばなければならないのか。一つ一つの事象に辿れる歴史があり、学べる歴史があるのではないかと。歴史図書の出版を生業とするものとして、このある意味で異様な雰囲気に対面し、考えさせられることが多くあります。大きなイベントの近づく今、足元をすくわれないよう、落ち着いて事を迎えたいものです。

(RK)

戦国合戦

〈大敗〉の歴史学

黒嶋敏編

戦国時代の合戦で「大敗」すると、どのような事態が生じるのだろうか。「大敗」と滅亡、その因果関係は疑いもないように思えるが、滅亡に直結しないケースは多い。本書では「大敗」の影響を、実証的な歴史学研究の方法によって確かめていく。

A5判 296頁 本体2500円



大学の日本史

―教養から考える歴史へ―

A5判 平均280頁 本体各1800円
高校の日本史をふまえ、さらに本格的に学びたい人のためのテキスト。さまざまな素材を駆使して時代を探り、どのように歴史像をつむぐのか、その醍醐味にふれる。

① 古代

佐藤 信編

人類の誕生から摂関・院政まで。

③ 近世

杉森哲也編

天下統一から開国まで。

② 中世

五味文彦編

院政期から鎌倉・室町時代まで。

④ 近代

小風秀雅編

開国から高度成長まで。

日本の伝統文化

シリーズ全6巻

五味文彦 監修
高荻利彦

① 伝統文化

496頁十カラ一〇絵8頁
四六判 本体4000円

五味文彦著 日本文化の基層となる古代、「家」型が形成された中世、それらが大成する近世——それぞれの時代と文化の関係を描き、伝統がいかにつくられたのかを探る。シリーズの総論。

② 浮世絵

小林忠著 江戸の庶民のなかに生まれ、現在では国際的な評価と知名度を誇る浮世絵。その成り立ちと、美術としての特質について、代表的な作品を例示しながら詳述する。

216頁十カラ一〇絵16頁
四六判 本体3200円



秘蔵古写真 シリーズ

日本カメラ博物館監修
256頁 菊5判 各本体1800円

幕末

日本カメラ博物館所蔵写真初の書籍化。当博物館にしかない勝海舟の遣米使節団一行のすべてや、写真師が撮った幕末の貴重な写真を、人物をメインに掲載。幕末維新の江戸から東京へと変わりゆく姿を克明に記録。江戸城と見附、大仏や建造物など当時の写真は貴重な資料。

幕末から明治初期の、家並み、物売り、観光地など風景と風俗を中心に、移りゆく日本を写す。

紀行

幕末から明治初期の、家並み、物売り、観光地など風景と風俗を中心に、移りゆく日本を写す。
(シリーズ最新刊)

山川出版社

東京都千代田区内神田 1-13-13

[価格は税別]

電話 03-3293-8131 <https://www.yamakawa.co.jp/>

日本の古墳はなぜ巨大なのか 古代エジプト
 国立歴史民俗博物館 松木武彦・福永伸哉・佐々木憲一編 大きなや形は何を意味するの。謎多き日本の古墳文化に世界的現代的な視点で挑む。3800円

鎌倉時代論

五味文彦著 3200円

中世史研究を牽引してきた著者が、京と鎌倉、二つの王権から見た鎌倉時代の通史を叙述。貴重な初期の論文など六編も収録。「吾妻鏡の方法」に続く姉妹編。

徳川秀忠 (人物叢書30)

山本博文著 2200円

父・家康と息子・家光の間に挟まれた第二代将軍。武功はないが、大名統制など幕府の支配を磐石にした独自の政策や政治手腕を分析。その人物像に迫る。

人とことば

人物叢書別冊 日本歴史学会編 2100円

天皇・僧侶・公家・武家・政治家・思想家など、日本史上の一七名の「ことば」を取り上げる。言葉が発せられた背景や意義を簡潔に叙述する。

日本史を学ぶための図書館活用術

1800円

浜田久美子著 辞典・史料・データベース 大学のレポート作成に、日本史の学び直しに、図書館のレファレンスに必備の手引き。

高山寺の美術

高山寺監修 土屋貴裕編 2500円

稀代の僧明恵によって再興された世界文化遺産・高山寺。寺室の中でも選りすぐりの美術作品に着目し、魅力を平易に紹介。多面的で斬新な信仰世界に迫る。

東海の名城を歩く 愛知三編

中井均 鈴木正貴 竹田憲治 編

織田・松平・北畠ら、群雄が制拠した往時を偲ばせる石垣や曲輪が訪れる者を魅了する。愛知三重県の名城七二を紹介。シリーズ東海編第二弾。2500円

〔既刊〕岐阜編：中井均・内堀信雄編／〔続刊〕静岡編：中井均・加藤理文編

平泉の文化史

全3巻 刊行開始 野野成寛監修 各2600円 (内容案内) 送呈

映し出されたアイヌ文化 英国人医師マンロの伝えた映像
 国立歴史民俗博物館監修・内田順子編 (伝統的な儀式「イヨマンテ」道具や衣装、祈りなどの習俗を映画・写真資料で紹介。貴重なコレクション。19000円)

敗者たちの中世争乱

年号から読み解く (歴史文化ライブラリー165)

関 幸彦著 「治承・寿永の内乱」から「享徳の乱」まで、年号を介した十五の闘争を年代記風に通り、野史や外伝もふまえて敗者への視点から描く。18000円

松岡洋右と日米開戦

大衆政治家の功と罪 (歴史文化ライブラリー146)

服部 聡著 日米開戦の原因をつくった外交官とされるが、実際は日米戦争回避を図り行動していた。複雑な政治状況を繕き、人物像を再評価。17000円

天皇家と源氏

〔読みなおす日本史〕 奥富敬之著 2200円

日本を代表する四姓のうち、天皇家を出自とする源氏。二流の系譜と発展の跡を解説。同じ天皇家から出た平氏四流にも触れる。氏族や系図研究に必読。

古代の漏刻と時刻制度

東アジアと日本 木下正史著 11000円

日本古代の交易と社会

富川麻紀著 95000円

中世仏教絵画の図像誌

経説絵巻・六道絵・九相図 山本聡美著 85000円

中世やまと絵史論

高岸 耀著 10000円

細川家文書

鳥原天章一撰編 熊本大学永青文庫研究センター1編 23000円

肥前名護屋城の研究

中近世移行期の築城技法 富武正登著 120000円

東京の歴史

足立区・葛飾区・荒川区・江戸川区 (地帯編5) 池 享・櫻井良樹・陣内秀信・西木浩一・吉田伸之編 28000円

平泉を掘る

及川 同編 奥州藤原氏歴代の居館・柳之御所遺跡、平安時代寺院庭園群などの発掘調査成果から、中世平泉の社会を解明する。寺院庭園・柳之御所平泉遺跡群

吉川弘文館

〒113-0033・東京都文京区本郷7-2-8 電話 03-3813-9151(代表)

2019-2020年版『出版図書目録』送呈 FAX 03-3812-3544/価格は税別です

歴史書懇話会

▶ 会員社名簿 ◀

明石書店

101-0021 千代田区外神田 6-9-5 〈担当者：川西花苗〉
TEL. 03-5818-1171 FAX. 03-5818-1174

同成社

102-0072 千代田区飯田橋 4-4-8 〈担当者：佐藤涼子〉
TEL. 03-3239-1467 FAX. 03-3239-1466

塙書房

113-0033 文京区本郷 6-8-16 〈担当者：関口守俊〉
TEL. 03-3812-5821 FAX. 03-3811-0617

法藏館

600-8153 京都市下京区正面烏丸東入 〈担当者：秋月俊也〉
TEL. 075-343-5656 FAX. 075-371-0458

ミネルヴァ書房

[本社] 607-8494 京都市山科区日ノ岡堤谷町 1
TEL. 075-581-0296 FAX. 075-581-0589
[東京支社] 101-0062 千代田区神田駿河台 3-6-1 菱和ビルディング 2F
TEL. 03-3525-8460 FAX. 03-3525-8461 〈担当者：青柳英孝〉

山川出版社

101-0047 千代田区内神田 1-13-13 〈担当者：田村 裕〉
TEL. 03-3293-8132 FAX. 03-3292-2994

吉川弘文館

113-0033 文京区本郷 7-2-8 〈担当者：春山晃宏〉
TEL. 03-3813-9151 FAX. 03-3812-3544

2020年3月1日発行・第248号

発行 **歴史書懇話会**

113-0033 文京区本郷 7-2-8 吉川弘文館内
(非売品)

取扱店

法藏館書店

〒600-8153 京都市下京区正面烏丸東入
TEL. 075-343-0458 FAX. 075-371-0458